



平成 18 年 10 月 23 日

各 位

会社名 イフジ産業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 藤井 徳夫  
 ( J A S D A Q ・ コード番号 2 9 2 4 )  
 問合せ先 常務取締役 経営企画室長  
 仁田坂 功  
 電話番号 0 9 2 - 9 3 8 - 4 5 6 1 ( 代表 )

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成18年8月4日の平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（非連結）発表時に公表した平成19年3月期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）の中間期及び通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

## 1. 業績予想の修正

(1)平成19年3月期中間業績予想（非連結）の修正（平成18年4月1日～平成18年9月30日）  
 （単位：百万円）

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想（A）	3,849	103	57
今回修正（B）	4,240	133	70
増減額（B - A）	391	29	13
増減率	10.2%	28.3%	23.1%
前期（平成18年3月期中間）実績	4,357	61	317

(2)平成19年3月期通期業績予想（非連結）の修正（平成18年4月1日～平成19年3月31日）  
 （単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	8,280	350	192
今回修正（B）	8,690	350	192
増減額（B - A）	410	0	0
増減率	5.0%	0.0%	0.0%
前期（平成18年3月期）実績	8,886	165	260

## 2. 業績予想修正の理由

## (1)中間期

売上高においては、販売数量はほぼ予想どおり推移いたしましたが、上半期の鶏卵相場が当社の予想していた水準よりも高く推移したことから、液卵の販売単価が上昇したため、前回の予想よりも391百万円上回る見込みであります。

損益面では、原料コストが当初見込みよりも減少することから売上原価率が予想よりも低下する見込みとなり、経常利益、中間純利益をそれぞれ上記のとおり修正いたします。

## (2)通期

上期の売上実績及び下期の鶏卵相場の予想等を勘案し、売上高を上記のとおり修正いたします。なお、経常利益、当期純利益については当初予想から変更は行っておりません。

上記の予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき、当社で判断した予測であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績が記載の予想と大幅に異なる結果となる可能性があります。

以上